

住みたい 住み続けたいまち 海老名

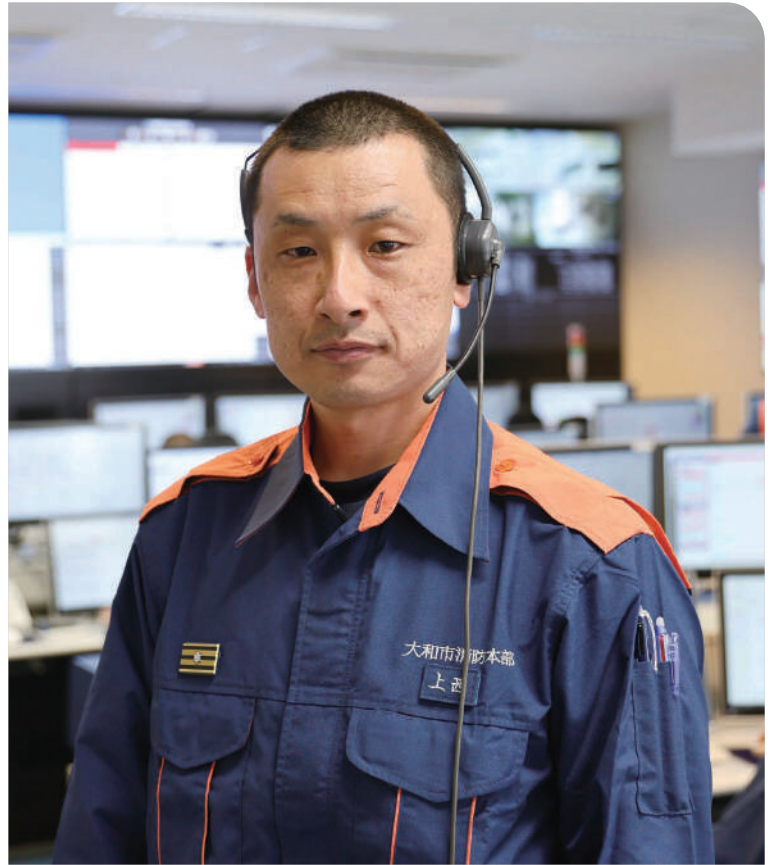
令和8年6月1日号
No.1326

2026

6 / 1

広
報

えびな



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

県央東部消防指令センター 海老名市・大和市・座間市・綾瀬市の 4市で共同運用開始

図消防総務課 ☎046(231)5153
県央東部消防指令センター ☎046(234)8119

これまでの3市から大和市を加えた4市60万人を対象とした119番通報を集約し、消防隊や救急隊に指令を出す消防指令センターが、4月から本格的な共同運用を開始しました。

4市の消防指令拠点として

4市の災害情報を一元化することで複雑多様化した災害対応、広域災害・大規模災害時に迅速な応援出動が可能になりました。先進技術を用い

た設備や4市の消防力を最大限活用できる応援体制により、1秒でも早く出動し市民の生命・身体・財産をあらゆる災害から守ります。

市域を越えた応援体制を確立

4市で救急業務の相互応援協定を締結し、市域を越えて救急車が出動します。傷病者に近い最適な車両を自動的に選別し、迅速な救急出動体制を確立しました。

例えば、海老名市内で急病人が発生し救急要請を受けたが、管轄の救急隊が出動中の場合、現場に最も早く到着する大和市・座間市・綾瀬市のいずれかの救急車が出動します(3頁図)。

先進技術を用いた設備が充実

無線交信・GPSを活用し、各消防署と全車両、指令センターが情報共有するほか、さまざまな設備を整えています。

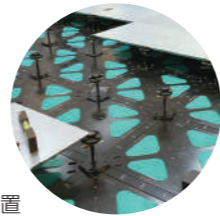
自然災害に対応した免震装置

指令システムや無線設備などを免震装置の上に設置し、大規模地震が発生した場合でも、4市

市民からの119番通報を継続して受信できる体制を整えています。

AI音声テキスト化機能

AIにより、通話内容をリアルタイムに文字化・画面に表示し、通報者の声が聞き取りにくい場合でも、複数の通信指令員で確認ができるた



免震装置

め、よりの確な対応が可能です。

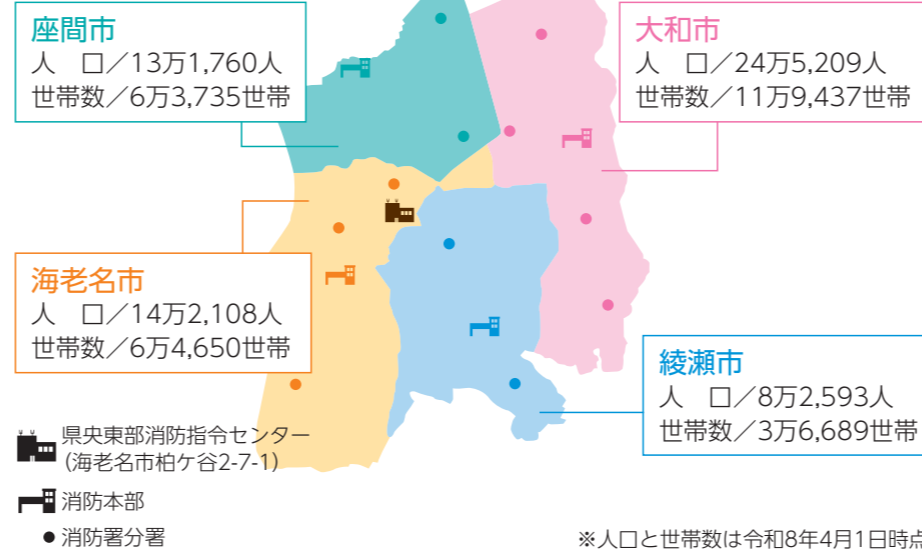
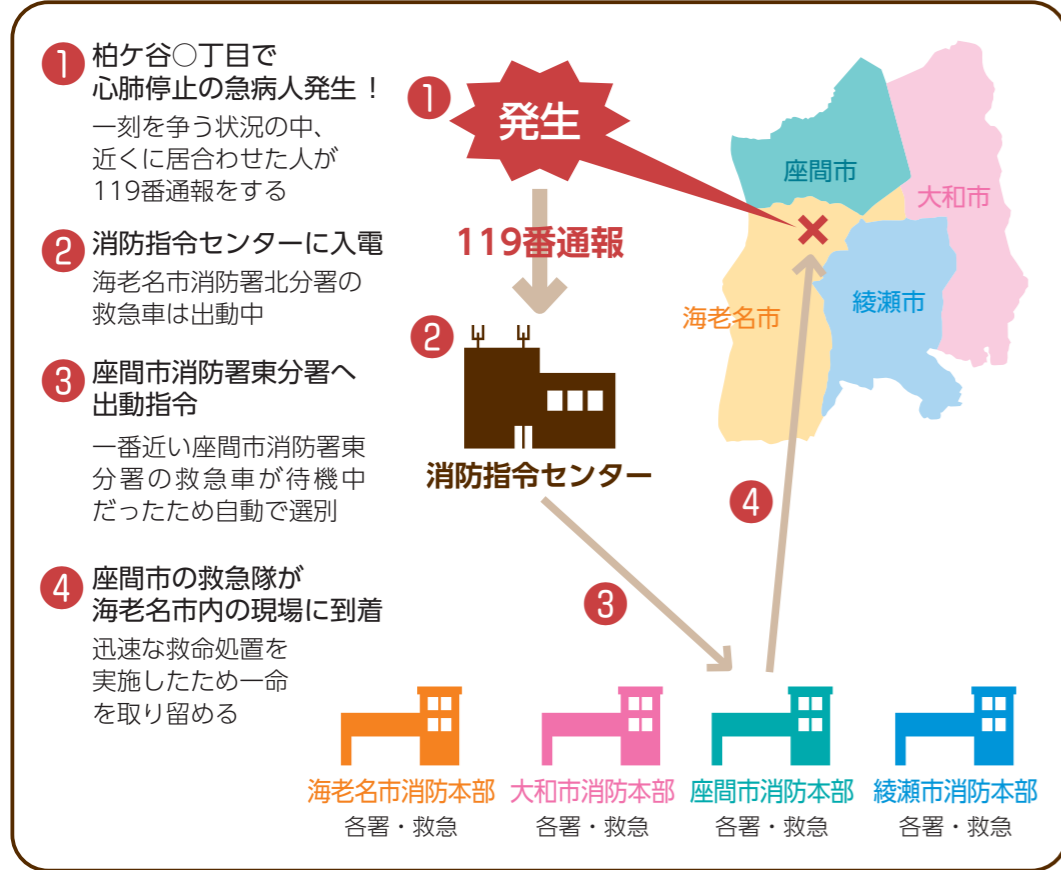
事案情報共有システム

災害事案や車両運用状況、病院状況などの最新情報を消防本部・消防署分署・市災害対策本部でも検索・閲覧できます。

大規模災害時には各消防本部で情報共有しながら連携して、迅速・的確な災害活動を行います。



市域を越えた応援体制



1本の通報から命をつなぐ
通信指令員の心得
1人でも多くの
命を守るために

通信指令員
成島寿美



4市市民の皆さんからのSOSを一番最初に受け取るのは、消防指令センターで勤務する私たち通信指令員です。119番通報を受け取り最先端のシステムを活用して、傷病者の状況や場所を把握し、迅速で確実な出動につなげています。また、119番通報の受信中は常に冷静でいることと、他の指令員に的確な指示を出すための判断力を持つことが大切です。救急救命士として現場へ出動した経験と通信指令員としていくつもの通報の対応をして得た知識を、今後も4市の市民の命と安全を守るため生かしていきたいと思ひます。



消防NEWS

4/1 新採用職員を迎えて より一層の消防力強化へ

今年度の新採用職員に辞令の交付を行いました。年々増加する消防需要に対応するため、12人の新職員が入庁しました。今後は6カ月間の消防

学校での教育を経て、部隊に配属され活動していく予定です。



4/15 新型化学車を導入

既存車両が運用開始から18年を迎え老朽化したため、新型車両を導入しました。1,500ℓの大型水槽と500ℓの消火薬剤を備え、水で消火が困難なガソリンスタン



ドなどの危険物施設や、工場などの火災時に出勤します。

4/23 相模川で水難救助訓練

雨量が多くなると水難事故が増えることから、相模川流域に位置する本市と座間市・厚木市・相模原市で、合同の水難救助訓練を行いました。潜水、検索、操船の訓練

で緊急時の対応を確認しました。



4/24 県央東部消防指令センター 運用開始記念式典

最新機器を導入し、大和市を加えた新体制での運用開始を記念し式典を行いました。4市を代表し、大和市長は「県央地



域の力を合わせて、約60万人の市民の安全と安心を守っていきたく」と力を込めました。

◆普通救命講習(Ⅰ)・
成人に対する心肺蘇生とAED(自

普通救命講習(Ⅰ)(Ⅱ)・
上級救命講習

◆上級救命講習
乳児・小児・成人に対する心肺蘇

生とAEDの使い方のほか、三角巾の使い方や骨折・やけどなどの処置方法と搬送方法を学びます。筆記・実技の試験もあります。

◆普通救命講習(Ⅱ)
乳児・小児に対する心肺蘇生と

AEDの使い方を学びます。
乳児・小児の心肺蘇生とAED使用体験のほか、年齢別で起こりやすい事故事例や予防ポイントなどを話します。

◆子育て世代向け
救命入門コース
乳児・小児の心肺蘇生とAED

使用体験のほか、年齢別で起こりやすい事故事例や予防ポイントなどを話します。

突然倒れた人の命を救うためには、現場に居合わせた人(バイスタンダー)が迅速な通報、応急手当てを行い、救急隊が迅速な搬送、医師による医療行為へと繋いでいく「救命の連鎖」が必要です。大切な誰かを救うためには、応急手当ての正しい知識と技術、あなたの勇気が必要です。消防本部では、救命に関わる講習を実施しています。

◆普通救命講習(Ⅰ)(Ⅱ)・
成人に対する心肺蘇生とAED(自

普通救命講習(Ⅰ)(Ⅱ)・
上級救命講習

◆上級救命講習
乳児・小児・成人に対する心肺蘇

生とAEDの使い方のほか、三角巾の使い方や骨折・やけどなどの処置方法と搬送方法を学びます。筆記・実技の試験もあります。

◆普通救命講習(Ⅱ)
乳児・小児に対する心肺蘇生とAEDの使い方を学びます。
乳児・小児の心肺蘇生とAED使用体験のほか、年齢別で起こりやすい事故事例や予防ポイントなどを話します。



救命講習の受講を

固警防課 ☎046(231)0932

もしもの時は慌てずに119番

火事や事故を目撃した時、体調不良や倒れている人を見つけた時など、慌てずに119番通報をしてください。消防指令センターに勤務する通信指令員が必要事項を質問します。



〈体調不良の人を目撃した時の通報例〉

消防です。火事ですか、救急ですか

救急車をお願いします

救急隊が向かう住所や目印となる建物を教えてください

ポイント ●●市■●○丁目

必ず「●●市」から
伝えてください。

○番○号■■マンション
○号室です

分かりました。具合が悪い方の年齢、性別、症状を教えてください

○歳くらいの男性、1時間前から
●●が痛いと言っています

分かりました。すぐに救急車が向かいますので安静にしてお待ちください

映像通報システム「LIVE119」

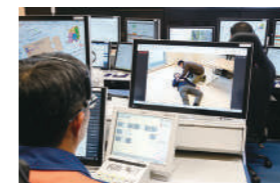
通報者が現場の状況を撮影することで、119番通報を画像や動画で消防指令センターに共有できる新しいシステムです。

消防指令センターが通報者に依頼した場合に活用します。通報者はスマートフォンで現場を撮影し、リアルタイムでビデオ映像を使用した通話を行います。

救急隊・消防隊が火災や救急現場の様子を現場到着前に確認することで、火災を迅速に鎮圧するための判断や救助活動の方針決定、効果のある応急手当ての指導につなげることができます。

LIVE119でできること

- 通報者提供映像の共有
- リアルタイムで状況把握
- GPSによる場所の特定
- 応急手当て映像の提供と口頭指導
- AEDマップの提供



※通信費は自己負担です
※危険を感じた場合は撮影を中止してください

119番

Q & A

Q 場所が分かりません

A 目印になる建物名や周辺住宅の住所、路上であればどこからどの方向へ向かっていてる道か、何が見えるかなどを教えてください。

Q 日本語以外の言語にも対応していますか

A 通訳センターのオペレーターとの3者通話で状況を質問します。英語など23カ国語に対応しています。

Q 声を出ることができない時はどうすればいいですか

A 通信指令員が状況に応じてガイドをします。発話が困難な場合には、通信指令員の質問に対して電話機や身近にあるもの、床や壁を叩き、音を出して返答してください。



居住地域別の避難行動例

相模川洪水浸水想定区域内に住むAさん宅の場合



- 世帯構成
大人 2人
子ども 2人
車 あり
ペット あり

相模川上流にある城山ダムの緊急放流が予定される時は、自宅から避難する必要があります。愛犬は家族以外の人を怖がり吠えてしまうし、幼児がいて感染症が気になるので、避難所は避けたいと思っています。
市外の親戚宅に早めに避難することも考えています。

土砂災害(特別)警戒区域内に住むBさん宅の場合



- 世帯構成
大人 1人
車 なし
ペット なし

大雨の時は家の裏の崖が崩れる可能性があるため、土砂崩れに巻き込まれないように崖から離れた部屋で寝るようにしています。
足が不自由で避難に時間がかかるので、市から「高齢者等避難」(警戒レベル3)が発令されたら、最寄りの避難所の大谷コミセンに避難する予定です。すぐに行動できるように、非常用持ち出し品は常に玄関の近くに置いています。

災害の危険性が低い地域に住むCさん宅の場合



- 世帯構成
大人 2人
車 あり
ペット なし

ハザードマップでは危険性が低い地域なので、大雨や台風が予想される時は、相模川付近に住んでいる祖母を車で迎えに行き、一緒に在宅避難することを考えています。
雨風が強い時は、道路から自宅に水が流れ込まないように玄関先に土のうを置く予定です。

〈図〉避難の種類



避難行動をイメージしよう
本市の地形は、西部の平地と東部の丘陵地帯に大きく分けられます。居住地域ごとに想定される被害は異なり、世帯構成、車・ペットの有無などでも避難行動は変わります。
居住地域が異なる3世帯の行動を参考にイメージしてみましょう。

市内の浸水想定区域と土砂災害(特別)警戒区域のイメージ図



風水害 いざという時、どうする？

図危機管理課 ☎046(235)4790

6月は雨量が増える時期です。風水害が発生した時に迅速に避難できるよう避難行動を確認しましょう。
市内には相模川・目久尻川・鳩川・永池川があります。相模川の上流には城山ダムがあり、離れた山間地域での大雨が河川の洪水につながる可能性があります。本市には排水施設の能力を超える量の雨が降ると、雨水を排水しきれずに氾濫する「内水氾濫」や、雨で地盤が緩むことによる「土砂災害」の危険性がある地域もあります。



警戒レベルで避難のタイミングを判断



どこに 自宅の状況に合わせた選択肢を

自宅周辺の危険箇所や家庭環境を踏まえ、避難所以外にも状況に応じた避難先の選択肢をいくつかつくっておきましょう。
浸水想定区域内に住んでいる人は、上の階に避難する「垂直避難」よりも、同区域外の安全な場所へ避難する「水平避難」が効果的です(7頁図)。自宅が安全な場合は、「在宅避難」も選択肢の一つになります。

新たな防災気象情報

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	市からの避難情報	市民の行動
5	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	緊急安全確保	<ul style="list-style-type: none"> すでに災害が発生している可能性が極めて高い状況となっています。 命を守るための最善の行動をとってください。

警戒レベル4までに必ず避難！

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	避難指示	市民の行動
4*	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	避難指示	<ul style="list-style-type: none"> 避難指示が発令されたら、該当する地域にお住まいの方は避難所などへ速やかに避難してください。 災害が発生するおそれのある場所からは全員避難してください。
3*	レベル3 氾濫 警報	レベル3 大雨 警報	レベル3 土砂災害 警報	高齢者等避難	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者等避難が発令されたら、該当する地域にお住まいの高齢者など避難に時間がかかる方とその支援者(家族など)は避難を開始してください。 土砂災害の危険性がある区域や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いでは、いつでも避難ができるように準備してください。
2	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報	レベル2 土砂災害 注意報	なし	<ul style="list-style-type: none"> 避難に備え、ハザードマップで自宅周辺の災害リスクを確認し、避難場所や避難経路、非常持ち出し品の準備を行ってください。
1	早期注意情報			なし	<ul style="list-style-type: none"> 最新の気象情報や防災情報に留意するなど、災害への心構えを高めてください。

*国の「警戒レベル」と「市からの避難情報」は、同時に発令されない場合があります。

あなたに合う情報取得手段は？

災害時は情報が入り乱れ、インターネット上では不正確な情報が拡散される場合があります。個人の状況により適した取得方法も異なります。安全な避難ができるよう、正確な情報を入手できる手段を確認してください。

防災行政無線

市内139カ所に設置しているスピーカーから情報を発信します。放送内容は電話(☎046・235・1949)でも確認できます。通話料は自己負担です。

防災ラジオ

窓や雨戸を閉めた状態など音が遮断された環境でも防災行政無線の放送内容を聞くことができます。

えびなメールサービス

登録者に防災行政無線の放送内容などを配信します。新規登録は「t-ebina@sg-p.jp」へ空メールを送信してください。

SNS・市防災ホームページ

市公式SNSやX「海老名市災害情報」、市防災ホームページなどで避難所の開設状況などを配信します。LINEは受信設定で「防災・防犯」を選択してください。

エリアメール・緊急速報メール

市内の対象エリアにいる人の携帯電話に、緊急地震速報などの情報が一斉配信されます。登録不要です。

アプリ「海老名市防災マップ」

市の公式アプリ。防災マップなどを掲載しています。



超高密度気象観測・情報提供サービス「POTEKA」

市内5カ所に設置した観測機器から得た気温・暑さ指数・雨量などのピンポイント情報を、スマートフォンやパソコンから無料で確認できます。



テレビ神奈川(tvk)データ放送・コミュニティFM(FMカオン84.2メガヘルツ)市の情報が放送されます。

早めの準備と避難を

市長室(危機管理担当)専任参事 志賀英介



風水害は、事前に対策が可能な災害です。まずは、ご自身と家族を守るため、ハザードマップで自宅周辺を確認することから始めてみてください。そして、防災ガイドブックを参考に、風水害に対する「あなたと家族の基本的な行動」を話し合い、「マイ・タイムライン」を作成しておきましょう。

災害が予測される時は、市民の皆さんが比較的安全な時間帯に避難できるように、市から「高齢者等避難」を発令します。お子さんがいる家庭や避難に時間がかかる人などもこのタイミングで避難を始めてください。

災害時は、ペットと一緒に避難できません。動物アレルギーの人もいるため、避難所内の専用スペースで飼い主が管理してください。避難所にペット用品の備蓄はありません。ケージや食事、トイレ用品などを持参してください。浸水などで自宅での生活が困難になった場合は、発災してから24時間後を目安に北部公園体育館をペット避難所として開設し、一緒に生活できるようにします。

大切なペットと一緒に避難

全避難所でペットを受け入れ

ペット同伴避難訓練を実施
4月8日、北部公園体育館でペットと同じスペースで避難生活を送る訓練を行いました。多くの飼い主とペットが参加し、避難生活のルール確認やテント生活を体験しました。



知って安心。事前の備え



城山ダムの緊急放流が予定され、相模川が氾濫するおそれがある場合に、市と協定を締結している市内企業の立体駐車場などを「水害時緊急避難場所」として無料開放します。駐車場を開放する時の収容台数(下表)は7,356台です。

令和8年5月1日時点

店舗名	住所	駐車台数 (合計7,356台)
① フラワーランド海老名店	柏ヶ谷4-12-1	127台
② かしわ台スクエア駐車場	柏ヶ谷3-6-3	233台
③ エイビー海老名店	泉2-5-1	189台
④ ららぽーと海老名	扇町13-1	1,660台
⑤ ビナフロント	中央1-2-2	65台
⑥ ガイアネクスト海老名駅前店	中央1-3-1	250台
⑦ ビナウォーク	中央1-4-1	1,230台
⑧ アビバ海老名店	中央2-9-55	555台
⑨ イオン海老名駅前店(旧ダイエー海老名店)	中央3-2-5	521台
⑩ キコーナ海老名店	河原口4-5-6	699台
⑪ 島忠海老名店	大谷北1-1-1	331台
⑫ フードワン海老名店	本郷1568-1	344台
⑬ ニラク海老名本郷店	本郷2410-1	452台
⑭ 富士フィルムビジネスイノベーション(株)海老名営業所	本郷2274	700台

令和元年台風19号接近による避難の様子



ハザードマップは、市が発行している防災ガイドブックに掲載しています。ことし6月頃、改訂版を全戸に配布する予定です。
「相模川・目久尻川・鳩川・永池川の洪水浸水想定区域」「相模川の家屋倒壊等氾濫想定区域」「土砂災害警戒区域」「内水浸水想定区域」などがあります。自宅周辺を確認し、各区域に指定されていなくても、想定を超える災害が起きた場合の行動も考えましょう。

立体駐車場などを開放

城山ダム緊急放流時の安全確保に

海老名市防災ガイドブックを改訂



なるほど！ 海老名のとりくみ

市の施策・事業を毎月紹介します

市民の皆さんに毎月1日号で分野や事業ごと12回に分けて市の魅力ある施策を紹介していきます。

第3回

子どもの生活・相談支援の施設

市は安心して子育てができるよう、えびなこどもセンターに子どもに関する窓口を集約しています。



えびなこどもセンター

妊娠・出産期、乳幼児期、義務教育、青少年期などの相談をできる部署が1カ所に集約した施設です。妊娠・出産・育児に関する母子保健から、保育園・幼稚園、義務教育までの連携をスムーズにすることで、ライフステージに合わせた切れ目ない子育て支援を実現します。各課の主な事業や支援内容を紹介します。

3階

子育て相談課

子育て支援センター ☎046(233)6161

未就学児の親子が気軽につどい、交流できるよう、サロンや各種イベントを開催しています。子育ての不安・悩みの相談にも応じています。東柏ケ谷・杉久保南・上今泉・下今泉にそれぞれ地域版の子育て支援センターもあります。

こども家庭相談室 ☎046(235)4825

18歳未満のお子さんに関する相談に応じています。年齢に合わせた子育て講座を開催しています。

2階

教育総務課 ☎046(235)4917

学校施設の充実

児童・生徒が快適に過ごすことができるよう、トイレやエアコンなどの改修を計画的に進めています。

就学支援課 ☎046(235)4918

小・中学校全児童生徒の教材費を支援

小・中学校全学年の教材費を無償化しています。
スクールライフサポート
経済的理由により就学が困難な世帯に対し、通学用品費や給食費などを支援しています。

1階

こども育成課 ☎046(235)7885

専門職員が相談に対応

妊娠中の健康づくりや、乳幼児健診、育児や発達相談、予防接種など、子どもの健康に関する相談を受け付けています。

教育支援課 ☎046(235)4919

子どもたちの可能性を広げるための取り組み

小学校1年生からの英語教育やICT環境を各学校と連携して整えています。

学び支援課 ☎046(235)4926

放課後支援の実施

市内で運営されている学童保育クラブの支援や、児童が無料で参加できる放課後の居場所として、あそびっ子・まなびっ子クラブを実施しています。

保育・幼稚園課 ☎046(235)4824

各種相談と待機児童解消の取り組み

保育園・幼稚園に関する各種相談、申請の受け付けをしています。待機児童解消に向け、継続的に新規保育所の整備促進を行っています。

今回は小中学生期(経済的支援)です。

市制施行55周年記念事業

令和8年秋巡業 大相撲 海老名場所



閩文化スポーツ課 ☎046(235)4927

大相撲の地方巡業です。詳細は、大相撲巡業チケット事務局(☎0570・05・3366(10時~17時))へ問い合わせ、または市ホームページをご覧ください。



案内ページ



10月7日(水)9時開場

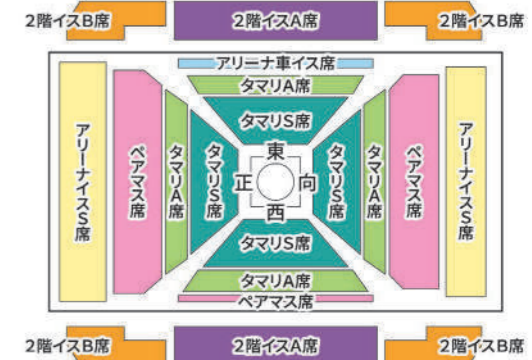
場海老名運動公園総合体育館

費右表のとおり

下表のとおり

他①②は記念座布団付き、③は巡業座布団付き、①は未就学児不可、⑤は敷地内駐車場付き、⑥⑦は3歳児以下の膝上観戦無料。予約制のお土産券・お弁当券の販売あり。海老名ゆめクラブ会員限定席あり(右記)。駐車場の利用は有料です

席の種類	費用
①タマリS席	1万8,000円
②タマリA席	1万6,500円
③ペアマス席	3万円(2人分)
④アリーナイスS席	1万3,500円
⑤アリーナ車イス席	3万円(2人分)
⑥2階イスA席	7,500円
⑦2階イスB席	6,000円



海老名ゆめクラブ会員の皆さんへ

会員限定の割引価格で席を用意しました。詳細は、海老名ゆめクラブ連合会事務局(☎046・235・0220)へお問い合わせください。入会も随時受け付けています。
先着200席 2階イスA席6,000円 6月15日(月)から、電話で海老名ゆめクラブ連合会事務局へ。7月31日(金)締め切り 1人2枚まで

販売方法	場所・方法など	販売日時
窓口先行販売	場らぼーと海老名2階北側エスカレーター前	6月13日(土)・14日(日) 10時~17時
先行発売特電	☎電話で ☎0570(04)8922	6月13日(土)・14日(日) 10時~17時
一般販売	☎「チケットぴあ」「ローソンチケット」「イープラス」で ☎会員登録(無料)が必要	6月20日(土)10時から 24時間対応

「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ 申し込み 予約制 祝日・振替休日を除く 休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492 海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
市役所開庁時間…省略している場合は原則「月~金8時30分~17時15分」

令和8年度えびな教員育成土曜学校「ひびきあい塾」(全5回)

☎就学支援課 ☎046(235)4918

教職員を志望する人に向けた学びの場です。教育委員会の指導主事などが講義や講習を通じて、指導法や模擬授業、授業づくりのポイントを教えます。多くの卒業生が学校現場で活躍しています。詳細は就学支援課へ。

☎①6月6日(土)②6月20日(土)③7月25日(土)④9月5日(土)⑤11月21日(土)
 時9時から ☎えびなこどもセンター
 対海老名市立小・中学校の教職員を希望する教員免許取得予定の大学生/学校現場で働きながら教員採用試験に挑戦している方/教員免許を所有している方/教員免許が失効している方
 無料 ☎二次コードで。申し込みページ
 6月4日(木)締め切り



市営住宅の入居者

☎住宅まちづくり課 ☎046(235)9604

5年間の期限付きです。収入基準などの申し込み要件があります。申し込みは直接住宅まちづくり課へ。詳細は、同課で配布している「募集のしおり」または市ホームページをご覧ください。

【募集住宅】

住宅名	戸数
上河内住宅 (上河内240-2)	4戸
国分北三丁目住宅 (国分北3-2-15)	2戸
プランドールかしわ台 (柏ヶ谷4-2-12)	1戸
ニューフローラ (中野1-21-30)	1戸

【入居時期】9月1日(火)(一部10月1日(木))
 【選考方法】書類審査・実態調査後、7月に行う公開抽選で決定
 【申し込み期間】6月15日(月)~30日(火)(土(日)除く)

認知症サポーター養成講座

☎地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950



認知症を正しく理解し、サポートする方法を学びます。認知症の人を見守り、手助けする人の普及を目指します。

☎6月17日(水)10時~12時 ☎総合福祉会館 ☎市内在住・在勤で、初めて受講する方 ☎先着30人 ☎無料 ☎6月2日(火)から、電話で海老名市基幹型地域包括支援センター(☎046・233・0111)へ ☎駐車場の利用は有料です

介護者教室「後悔しない老人ホームの選び方」

☎地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950



施設の種類、選び方、費用、入所後の生活など、施設選びのポイントを選任相談員から学びます。

☎6月26日(金)13時~14時 ☎門沢橋コミセン ☎市内在住・在勤の方、自宅で介護している方 ☎先着20人 ☎磯田広太郎氏(老人ホーム相談プラザケアミックス株) ☎無料 ☎6月2日(火)から、電話で海老名南地域包括支援センター(☎046・238・7691)へ

男性対象 ビナスポお試し体験会

☎地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950



ストレッチとマシンの体験会です。
 ☎7月16日(木)13時30分~15時 ☎えびな市民活動センタービナスポ ☎市内在住の65歳以上の男性で、ビナスポのマシンを利用したことがない方 ☎10人 ☎無料 ☎電話で地域包括ケア推進課へ。6月19日(金)締め切り ☎応募多数の場合は抽選。駐車場の利用は有料です

本誌5月15日号9頁「市民の広場(メンバー募集)」の団体名に誤りがありました。以下の通り訂正しておわびします。
 [誤] 海老名囲碁同好会
 [正] 海老名囲碁同好会

「えびな市民まつり」協賛金

☎えびな市民まつり実行委員会事務局(市民活動推進課内) ☎046(235)4794

11月15日(日)に海老名運動公園で開催する「えびな市民まつり」の協賛金を募集します。協賛特典があります。詳細は、市ホームページをご覧ください。
 ☎6月1日(月)~8月31日(月) ☎申込書と協賛金を直接市民活動推進課へ。協賛金は銀行振り込みも可。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可 ☎祭りが中止の場合、返金はありません



アメリカンフットボール公式戦 無料招待・体験会

☎文化スポーツ課 ☎046(235)4927



本市をホームタウンとする富士フィルム海老名ミネルヴァAFCが、7月5日(日)に海老名運動公園陸上競技場で行うアメリカンフットボールトップリーグ[X Premier]第4節の公式戦に市民を無料招待します。子ども向けの教室もあります。駐車場の利用は有料です。試合の受け付け業務など、チームをサポートする高校生以上のボランティアも募集しています。詳細は文化スポーツ課へ。

◆公式戦無料招待

川崎市の「オリエンタルバイオ シルバスター」と対戦します。直接会場へ ☎16時キックオフ(受け付けは13時から) ☎市内在住・在勤・在学の方 ☎先着1,500人 ☎身分証明書など住所がわかるもの

◆教室「走る・投げる・よけるを楽しむ」

☎13時30分~14時20分 ☎市内在住の5歳児~小学生 ☎先着200人 ☎6月2日(火)から、富士フィルム海老名ミネルヴァAFCホームページで

有害鳥獣駆除作業を実施

☎農政課 ☎046(235)4844

6月1日(月)~7月31日(金)、杉久保・本郷地区の畑で農作物被害防止のため、神奈川県猟友会海老名支部が銃器を使用したカラスの駆除を行います。作業は周囲の安全を十分に確保して行います。ご理解とご協力をお願いします。

住宅防音工事対象区域等の見直し

☎南関東防衛局 ☎0570(00)6000

航空機の騒音の障害を防止・軽減するため、国は対象区域の住宅に防音工事やNHK放送受信料などの助成をしています。対象区域が見直されたため、来年10月1日(金)から市内全域が対象外になります。現在対象の地域は、来年9月30日(木)までの申請で防音工事が可能です。詳細は南関東防衛局へ。



事業主の方へ 労働保険の更新手続き

☎神奈川労働局労働保険徴収課 ☎045(650)2803

従業員を1人でも雇用している事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)の成立手続きが義務付けられています。今年度労働保険の年度更新期間は、6月1日(月)~7月10日(金)です。手続きは、電子申請を活用してください。

募 集

中学校「技術」分野など 市立小・中学校非常勤講師の登録

☎就学支援課 ☎046(235)4918

教員免許状を所持する人を対象に、会計年度任用職員として、非常勤講師の登録を随時受け付けています。特に中学校「技術」分野を募集します。詳細は就学支援課へ。

令和8年度第1回Jアラート 全国一斉情報伝達試験を実施

☎危機管理課 ☎046(235)4501

6月3日(水)11時ごろ、防災行政無線や防災ラジオからJアラートの伝達試験放送が流れます。災害と間違えないように注意してください。サイレンは流れません。

市役所への問い合わせ ビデオ通話で手話にも対応

☎障がい福祉課 ☎046(235)4813

オペレーターを介して、手話で市役所に問い合わせができる「手話リンク」を開始しました。ビデオ通話を使ったサービスです。費用は無料です。詳細は、市ホームページをご覧ください。



令和8年度国民健康保険税 納税通知書を発送

☎国保医療課 ☎046(235)4594

令和7年中の所得などから算定した「令和8年度国民健康保険税」の納税通知書を、6月中旬に発送します。今年度から「子ども・子育て支援納付金」に係る負担分が追加されます。詳細は、納税通知書に同封のリーフレットまたは市ホームページをご覧ください。3月17日以降に令和7年分の確定申告をした場合は、内容を反映したのち、税額変更通知書を送付することがあります。

令和8年度介護保険料 納入通知書を発送

☎介護保険課 ☎046(235)4952

昨年の収入や所得、世帯全員の住民税課税状況などから算定した「令和8年度介護保険料」の納入通知書を、6月中旬に発送します。介護保険法施行令の改正に伴い、段階を区分する基準額や合計所得金額の算定方法を変更しています。詳細は、納入通知書に同封のパンフレットまたは市ホームページをご覧ください。

お知らせ

6月は「二輪車交通事故防止強化月間」「暴走族防止強化月間」

☎地域づくり課 ☎046(235)4789

県は二輪車運転者の交通安全意識を高め、暴走族追放機運を醸成するための運動を行います。

◆二輪車交通事故防止強化月間

スローガンは「運転に ゆとり やさしさ 思いやり」です。多発する二輪車の交通事故防止のため、ヘルメットは正しく着用し、無謀な運転をしないように心がけましょう。

◆暴走族防止強化月間

スローガンは「暴走は しない させない ゆるさない!」です。暴走族への加入防止や離脱促進のため、日頃の子どもの変化に気を配り、会話の機会をつくるように心がけましょう。

6月7日~13日は危険物安全週間

☎予防課 ☎046(231)0968

スローガンは「つかみ取れ! めざす無事故の頂上」です。危険物は取り扱いを間違えると重大な事故につながります。身の回りの危険物を確認し、安全な取り扱いを心がけましょう。

がん検診受診者 国に報告の協力を

☎健康推進課 ☎046(235)7880

勤め先などでのがん検診の受診状況について、国から報告が求められています。報告は市ホームページで、電話または直接健康推進課へも可。来年3月31日(水)締め切り。詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎①勤め先のがん検診受診者(家族の勤め先も含む)②人間ドックなどの任意(自費)でのがん検診受診者



報告ページ



今号の「えびな kitchen」はお休みします。

毎月19日は食育の日
「野菜摂取量をチェックしてみよう」

健康推進課 ☎046(235)7880



野菜摂取量・骨健康度・ヘモグロビン測定ができます。食事・栄養相談もあります。直接会場へ。

6月19日(金)13時～16時 海老名マルイ1階(中央1-6-1) 市内在住・在勤の方 無料



介護のおしごと応援フェア

介護保険課 ☎046(235)8232

市内の介護施設が参加する就職説明会です。各施設が仕事内容や給与などの質問に応じます。履歴書不要。直接会場へ。詳細は、市ホームページをご覧ください。

6月27日(土)10時～15時(受け付けは14時30分まで) 場 ビナガーデンズ オフィス3階エントランスホール(めぐみ町2-2) 無料

女性のための居場所
「い～～ばしょ海老名」

県青少年サポート課 ☎045(263)4467

孤独・孤立を感じている女性のための居場所です。直接会場へ。詳細は、県ホームページをご覧ください。

6月10日(水)13時～16時 総合福祉会館 無料 駐車場の利用は有料です

歯とお口の健康フェスタ2026
「歯みがきはじょうぶなからだの第一歩」

健康推進課 ☎046(235)7880

6月4日～10日の「歯とお口の健康週間」に合わせ、歯科医師、歯科衛生士による歯とお口の相談や診断を行います。直接会場へ。詳細は、海老名市歯科医師会事務局(☎046・235・4799)へ。
6月7日(日)9時30分～13時 海老名中央公園 歯とお口の相談、口腔ケア指導、お口と体の機能チェック、健口体操、AED・心肺蘇生法体験、血管・肌年齢測定など

アートフェスティバル
「こどもワクワク展」

保育・幼稚園課 ☎046(235)4824

市内の認可保育所に通園する5歳児、小規模保育施設に通園する2歳児の作品を展示します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

6月12日(金)～16日(火) (最終日は16時まで) 場 えびなこどもセンター



案内ページ

7月から土曜開庁日を変更

企画財政課 ☎046(235)4634

利便性向上のため、7月から土曜開庁日を変更します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

【開庁日】

6月まで	第1・第3(土)
7月から	第2・第4(土)



精神・発達障害者しごと
サポーター養成講座

神奈川労働局職業対策課 ☎045(650)2801

精神障がいや発達障がいのある人が安心して働けるよう、一緒に働く人が理解を深める講座です。

7月17日(金)14時～16時 市役所会議室 企業に雇用されている方 先着60人 無料 6月17日(水)から、神奈川労働局ホームページで

催し

6月は環境月間「環境展」

環境政策課 ☎046(235)4912

環境保全に関するパネル・ポスターや補助金のパンフレットのほか、事業所や団体の環境に配慮した製品・活動などを展示します。

6月2日(火)～18日(水) (閉庁日除く。初日は13時から、最終日は12時まで) 場 市役所エントランスホール

6月は食育月間
「おいしく食べて健康づくり展」

健康推進課 ☎046(235)7880

市の食育の取り組みを紹介します。「おいしく楽しく食べる健康づくり」や「バランスのよい食事」を考えてみましょう。

6月16日(火)～28日(日) 海老名マルイ1階(中央1-6-1)・ららぽーと海老名4階(扇町13-1)

地元で起業を応援！
創業塾(全5回)

海老名商工会議所 ☎046(231)5865

成功する起業戦略や販売促進術などを学びます。国認定「特定創業支援等事業」の講座です。

7月4日～8月1日の毎週(土)13時～15時 場 ビナSUNホール(中央1-6-1) ビナウォーク3番館6階 創業5年未満の方・創業希望者 カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株) 5,000円(教材費) 海老名商工会議所ホームページで。電話で同会議所へも可。6月26日(金)締め切り

海老名市スポーツ協会大会
ゴルフの部

文化スポーツ課 ☎046(235)4927

詳細は、海老名市ゴルフ協会事務局へ問い合わせまたは同協会ホームページをご覧ください。

7月15日(水) 小田急藤沢ゴルフクラブ(綾瀬市深谷南7-2-1) 市内在住・在勤・在学の方 先着20人 電話で10時～16時に海老名市ゴルフ協会事務局(鈴木 ☎070・2665・3121)へ。6月17日(水)締め切り 80歳以上は、要同伴参加者



介護に関する入門的研修(全5回)

介護保険課 ☎046(235)8232

介護に関する基本的な知識と技術を学びます。介護職未経験者も可。詳細は、市ホームページをご覧ください。

7月9日(木)・10日(金)・13日(月)・15日(水)・17日(金) 10時～16時 市役所会議室 市内在住・在勤・在学の高校生以上で、全5回参加できる方 先着40人 無料 電話で湘南国際アカデミー藤沢本校(☎0120・961・190)へ

びなウェル健康教室エクササイズクラス
「暑い季節でもできる！ボールを使った美姿勢エクササイズ」

びなウェル ☎046(204)4560

ボールで骨盤を動かして姿勢を整えましょう。

7月18日(土)8時30分～9時40分 場 ルネサンス海老名ビナガーデンズ24(めぐみ町3-1) 市内在住の18歳以上の方 25人 山口 薫氏(健康運動指導士) 無料 6月3日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接びなウェルへも可。17日(水)締め切り 応募多数の場合は抽選



申し込みページ

募集

普及員会健康教室
「体操と健康チェック」

健康推進課 ☎046(235)7880

海老名のびのび体操などで体を動かし、骨健康度や血管年齢計などの健康チェックをします。保健師のミニ講話「今からできる！熱中症対策」もあります。

6月22日(月)10時～12時 場 中新田コミセン 市内在住の方 20人 6月3日(水)から電話または直接健康推進課へ。15日(月)締め切り 応募多数の場合は抽選

地場産野菜を使った食育講座
「地場産野菜を使った料理作り」

健康推進課 ☎046(235)7880

講話と調理実習をします。

7月24日(金)9時45分～12時 場 えびな市民活動センタービナレッジ 市内在住・在勤の方 17人 300円(食材費) 食生活改善推進団体えびな会 6月17日(水)から、電話または直接健康推進課へ。7月14日(水)締め切り 応募多数の場合は抽選。2歳児～就学前、若干名の託児あり。駐車場の利用は有料です

海老名の〇〇 vol.6

11月1日に市制施行55周年を迎えます。11月1日号までの全11回、海老名を象徴する「〇〇」を紹介します。

海老名の市章



昭和25(1950)年12月22日、海老名町の時代に制定されました。

周囲の円は、「エビナ」の文字を図案化したもので平和を象徴しています。中央の形は鳥を表し、大きな飛躍を示唆しています。

令和6(2024)年2月に決まった消防本部の新ロゴマークには「鳥に見える市章と火を掛け合わせて不死鳥に見立てました」と当時中学生のアイデアが採用されています。

海老名市旗にはエビ茶色の背景に白色の市章が配置されています。

他にもさまざまな場所に市章が使われています。



市旗



消防本部ロゴマーク



マンホール蓋

海老名市温故館資料展

神中鉄道開通100周年・ 相模鉄道延伸100周年記念 「海老名・なつかしの鉄道」

閩教育総務課 ☎046(235)4925

大正15(1926)年5月に神中鉄道が開通、同年7月に相模鉄道が市域に延伸されてから、ことして100年です。海老名駅の移り変わりを中心に、関連資料などを展示します。

期 5月28日(木)～8月30日(日)(7月6日(月)・7日(火)除く)

時 9時～17時15分(入館は16時45分まで)

場 海老名市温故館

内 神中鉄道と相模鉄道・戦前の鉄道駅・市内の鉄道駅の移り変わり・相模線の電化・鉄道模型 など

費 無料



1 海老名駅前ロータリー建設中
(昭和48(1973)年)



2 旧海老名駅相鉄線ホーム
(昭和48(1973)年)



3 JR相模線電化前日
(平成3(1991)年)

鉄道模型運転体験

直接会場へ。整理券を配布します。受け付けは各回20分前からです。

日 7月18日(土) 時 ①10時～

12時②13時～16時 対 5歳～小学生 定 ①先着68人②先着100人 他 未就学児は保護者同伴



世帯数と人口

(令和8年5月1日現在)

世帯数

64,790世帯
(63,719世帯)

人口

142,174人
(141,514人)

男 71,222人
(70,969人)

女 70,952人
(70,545人)

※()内は前年同月
(令和7年5月)の値

数値は、令和7年国勢調査確定人口が総務省から公表された後にさかのぼって変更されます。

今月の納税・納付

(納期限6月30日(火))

- 市県民税(普通徴収) [1期]
- 国民健康保険税 [1期]
- 下水道受益者負担金・分担金 [1期]
- 市営住宅使用料 [6月]
- 保育所保育料 [6月]
- 介護保険料 [1期]
- 小・中学校給食費 [2期]

納付は口座振替が便利です。

今月の題字

えびな

しらさが飛んでくる田んぼが好きです。

社家小学校 みやだいしの 宮墓紫野さん(10歳)



編集
雑誌
記

表紙の写真は普段入ることのできない消防指令センターで撮影をしました。撮影中の119番通報に撮影者の私は内心大焦り。反面、通信指令員の皆さんは終始落ち着いた声と表情で対応し、指令員同士で密なコミュニケーションをとる姿も見られました。緊迫感と安心感が同居する現場でした。(た)